

事業番号	04 10 21	事業改善シート（26年度実施事業分）				■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	女性の健康ライフ支援事業					担当課	部局	健康福祉部	
							課・室	こども・家庭課	
総合5か年計画	プロジェクト	7-2-3 活動人口増加プロジェクト					E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現							
		3 子育て支援体制の充実				実施期間	H13 ~		

1 事業の概要

目指す姿	・健康に不安や悩みを抱える女性が、相談あるいは医療等必要な支援を受けることにより身体的、精神的な負担が軽減される。 ・不妊に悩む方が、健康状態に応じた相談を受けると共に、治療に関する正確な情報提供を受けることにより身体的、精神的な負担が軽減される。												
現状	・女性特有の不安や悩みに対して相談や受診できる場所が少ない。 ・近年の生殖補助医療は、急速な技術進歩がなされ、着実に普及してきている。しかし人工授精や体外受精の成功率が低いことなどから不妊に悩む方にとって、身体的、精神的に大きな負担となっている。												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)					【左記の説明、根拠法令等】							
	県民との協働による実施：検討中					・国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である ・母子保健医療対策等総合支援事業実施要綱							
事業内容	① 成果目標 (H26)												
	・女性活き活き健康相談件数:60件 ・不妊専門相談:260件												
	② 事業内容 (単位:千円)												
	項目		実施方法	H26実施内容		H25 (当初)	H26 (要求)		H26 (予算案)				
	③ 健やかな妊娠・出産のための普及啓発事業		直接	県内10か所の保健福祉事務所保健師等が、高校生、大学生に対して、妊娠出産に適した時期、不妊を招かないための健康づくり等についての普及啓発を実施		—	400						
	女性活き活き健康相談		直接	県内10カ所の保健福祉事務所において、女性の健康不安に対する不安軽減、早期受診を図るための個別相談を実施		—	73						
	不妊専門相談		委託	不妊への不安・悩みを持つ者の相談を実施 ・不妊専門相談員による電話・面接・電子メールによる相談(毎週火・木) ・産婦人科医師による面接相談(第4木曜日、事前予約制) 委託先:長野県看護協会		1,124	1,244						
				合計		1,124	1,717		0				
事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26			H27 目標
		当初予算	1,003	1,188	1,124	1,717	目標			成果	達成状況		
		補正予算		25									
		合計(A)	1,003	1,213	1,124	1,717							
	Aの財源	国庫支出金	501	593	561	820		女性活き活き健康 相談件数	50	70			
		県債											
		その他()											
		一般財源	502	620	563	897							
	決算額(B)		989	1,213									
概算人件費	職員数(人)	0.60	0.60	0.60	0.60								
	概算人件費(C)	4,955	4,955	4,955	4,955								
	概算事業費(B(A)+C)	5,944	6,168	6,079	6,672								
指摘事項等への対応		(指摘事項等)					(対応)						
□監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点													